

平成 23 年 度

通 常 総 会

日 時 平成 23 年 5 月 26 日 (木) 14 時開会

会 場 宮島商工会館 4 階 会議室



社団法人 宮 島 観 光 協 会

平成 23 年度 通常総会

会 員 数	2 1 1 名
出席者数	名
委任状数	名
合 計	名

平成 23 年 5 月 1 日現在

次 第

1. 開会の辞
2. 会長挨拶
3. 来賓祝辞
4. 来賓紹介
5. 議長選出「定款第 23 条により正会員より選出する」
6. 議事録署名者の指名「2 名」
7. 議案審議

第 1 号議案

- (イ) 平成 22 年度事業報告及び収支決算書・貸借対照表等の承認を求める件
- (ロ) 監査報告

第 2 号議案

平成 23 年度事業計画（案）及び収支予算（案）の承認を求める件

第 3 号議案

各科目別予算の相互流用を会長に一任することの承認を求める件

第 4 号議案

任期満了に伴う役員の改選について

8. 閉会の辞

終了後、懇親会を行います。多数ご参加下さい。

第1号議案

(イ)平成22年度事業報告及び収支決算書・貸借対照表等の承認を求める件

平成22年度の事業報告及び収支決算書・貸借対照表を次のとおり提出いたします。

平成23年5月26日

社団法人
宮島観光協会
会長 中村靖富満

事業報告

概要

平成22年を全国的に見ると、高速道路の千円効果以外に観光客増に繋がるプラス要因はありませんでした。多くの観光地でお客様が減少している中、宮島は3年連続で340万人を越えるお客様にお越しいただきました。

宣伝事業では、近年、テレビ・旅行雑誌・各種出版物等での取材依頼も多く、「厳島神社」をはじめ「弥山」「食」「体験」「パワースポット」等が多く取り上げられていることも集客へつながる好材料となっています。

行催事事業では、花火大会での前年の不祥事を踏まえ実施本部の組織改革を、かき祭りでは、前年のノロウイルスによる食中毒の発生を受け「かきの浜焼きコーナー・かきの浜焼き体験コーナー」を「かきのせいろ蒸し」にメニューを変更し、「安全・安心」をモットーにお客様をお迎えするイベントとなるよう努め、事故なく終了しました。

また、後援いたしました企画「黒澤明展」「辻村寿三郎人形展」やJR西日本の「名探偵コナン 広島・宮島ミステリ - ツア - 」の集客効果は大きかったといえます。

さて、3月11日に発生しました東日本大震災で、全国的にイベント等の自粛及び内容変更が行われました。当協会でも「宮島こども神楽祭り」「宮島清盛まつり」「みやじま雛めぐり」の春の3イベントでは、鳴り物の中止と復興支援を前面に募金のご協力をお願いし開催いたしました。

A 組織活動事業

1. 通常総会

日時 平成22年 5月25日(火) 14:03~15:18
会場 宮島商工会館
出席数 53名 委任数 102名

2. 理事会

第1回 平成22年 5月13日(木) 14:03~16:28
出席数 21名 委任数 6名

審議事項

- ・総会提出資料について
- ・当会役員が当会と取引のある事業所であることの承認を求める件
- ・県立広島大学との連携・協力に関する協定締結について

第2回 平成22年 7月15日(木) 14:04~16:03
出席数 18名 委任数 10名

審議事項

- ・宮島管絃祭協賛「あなたも平安気分」(案)について
- ・宮島管絃祭協賛「ちょうちん行列」(案)について
- ・第38回宮島水中花火大会(案)について
- ・玉取祭について
- ・社筆について
- ・共催首都圏観光宣伝隊(案)について

第3回 平成22年12月22日(水) 15:03~17:25

出席数 22名 委任数 7名

審議事項

- ・第27回宮島かき祭り(案)について
- ・第15回宮島こども神楽祭り(案)について
- ・新規会員の入会について
- ・平成24年度宮島水中花火大会の開催日について

3. 四役会 [会長.副会長.専務理事.常務理事]

第1回 平成22年12月14日(火) 13:30~15:00

- ・宮島納涼夏祭りについて
- ・宮島かき祭りについて

第2回 平成23年 2月24日(木) 14:00~15:30

- ・事務局長人事について
- ・平成23年度事業について

第3回 平成23年 3月13日(月) 18:00~19:45

- ・東日本大震災の影響について

4. 部会

第1回宣伝部会

平成22年 7月12日(月) 15:00~16:20

- ・平成22年度宣伝事業計画について
- ・共催首都圏観光宣伝隊について

第2回宣伝部会

平成22年10月 7日(木) 16:00~17:00

- ・共催首都圏観光宣伝隊派遣事業について(説明会)

第3回宣伝部会

平成22年11月24日(水) 13:00~16:00

- ・共催首都圏観光宣伝隊派遣事業について(最終打合会議)

第4回宣伝部会

平成23年 1月11日(火) 16:00~17:30

- ・共催首都圏観光宣伝隊派遣事業について(事業報告会)

第1回行催事部会

平成22年 4月22日(木) 14:00~17:15

- ・平成22年度行催事予定と予算(案)について
- ・平成24年以降の宮島水中花火大会開催日について
- ・宮島水中花火大会の有料観覧席の料金について
- ・宮島かき祭りの食中毒対策について
- ・宮島こども神楽祭りの継続について

第2回開催事部会

平成22年 6月15日(火) 15:00~17:05

- ・宮島水中花火大会の警備について
- ・平成24年以降の宮島水中花火大会開催日について

第3回開催事部会

平成22年 8月 3日(火) 14:00~16:05

- ・宮島水中花火大会の警備について
- ・宮島水中花火大会の清掃について

第4回開催事部会

平成22年10月 4日(月) 15:05~18:45

- ・第87回宮島写生大会(案)について
- ・古の音色について
- ・宮島水中花火大会の開催日について
- ・第27回宮島かき祭り(案)について

第5回開催事部会

平成22年11月 4日(木) 14:00~16:10

- ・宮島水中花火大会の開催日について
- ・第27回宮島かき祭り(案)について

5. 監査

平成22年 5月11日(火)

6. 案内及び宿泊紹介業務

宮島観光案内所及び宮島口レストハウスで観光案内と宿泊紹介業務

宿泊者の紹介	年間=協会案内所紹介件数	488件	(21年度 627件)
	案内延人員	976名	(21年度 1,297名)

7. 観光サ - ビス業務

(1) 車椅子の貸出

延べ貸出数 年間= 1,763台 (21年度 1,352台)

(2) 公認ガイドの紹介

紹介数 年間= 540件 (21年度 419件)

8. 県立広島大学と連携・協力に関する協定を締結

目的 より緊密的に、かつ組織的な連携協力を図り、観光振興と地域の活性化を推進していくことを目的としています。具体的には、宮島学センタ - を中心に宮島学講座の開催、調査研究への協力、当協会主催の「ぐるっと宮島再発見」「あなたも平安気分」での解説、管絃祭ちょうちん行列でのちょうちん作りで学生参加。

【調印式】 日 時 平成22年6月18日(金)

場 所 厳島神社 祓殿

9. 全国花火サミット in 伊勢 2010

全国屈指の花火大会主催団体の持つ最新情報や前進的なテーマについて研究を行い、各団体の友好関係の一層の構築を図ると共に、参加団体の花火大会の充実と一層の発展を目的にシンポジウムを開催。(テーマ：“彩”神都の夜空へ)

日時 平成22年7月17日(土)・18日(日)

場所 伊勢市

参加団体 11団体

10. 会員の移動

(敬称略)

	正会員	賛助会員	合計	入会員
平成22年4月1日現在	211	2	213	おひさまパン工房 藤井伸一(登録ガイド)
入会	2	0	2	退会員
退会	3	0	3	宮谷千恵(登録ガイド) 越智一角堂・西原商店
平成23年3月31日現在	210	2	212	

B 宣伝事業

1. 宮島観光親善大使の管理運営事業

日本三景の宮島の顔として数々の公的行事及び宣伝活動等に参加し、望ましい宮島の観光地づくりに関与することを目的とした事業。

第13代宮島観光親善大使

岡崎 沙織	主婦	31歳	廿日市市在住
山本 典子	会社員	27歳	広島市 在住
田元 真紀子	家事手伝い	37歳	廿日市市在住

第14代宮島観光親善大使選彰

木村 祥子	菓子販売	28歳	宮島町 在住
山本 香菜子	会社員	24歳	宮島町 在住
田中 智子	学生	20歳	広島市 在住

派遣実績 平成22年度 51人役

4/9	こんぴら歌舞伎お練り参加	10/23-25	日本三景連絡協議会 天橋立
5/3	ひろしま777-フェスティバル出演	11/25	韓国向けPR番組撮影
5/19	ウォンツウォ - キング前撮り	12/2	海自幹部候補生学校弥山登山表彰
5/30	ウォンツウォ - キングゲスト参加	12/7-9	共催首都圏観光宣伝隊
6/4	黒澤明100周年イベントPR	1/16	JALキャンペーン
6/6	大崎上島権伝馬歓迎セレモニー	1/30	14代宮島観光親善大使審査会
6/18	県立広島大学協定調印式	2/3	大聖院節分祭
7/2	FMちゅーピーラジオ出演	2/5-6	松島かき祭り(松島町)
7/3	衆議院選挙啓発PR	2/12-13	宮島かき祭り

7/28	管絃祭ちょうちん行列	2/18	広島テレビ清盛まつりPR
8/ 1	広陵高校野球部激励式	3/ 1-4	日本三景連絡協議会 東京宣伝
8/ 4	ふれあいチャンネルテレビ出演	3/11-13	九州新幹線開通キャンペーン
8/14	宮島水中花火大会	3/20	宮島観光親善大使交代式
9/17-19	広島・宮島・岩国観光宣伝隊	3/21	宮島清盛まつり
10/ 7	観光アシスタント研修会		

2. 観光宣伝事業

(1) 共催首都圏宣伝隊の派遣

実施日 平成22年12月7日(火)～9日(木)

共催団体 20団体

協力 JR東日本品川駅・JR西日本東京営業部・広島県東京事務所
広島市東京事務所・旧軍港市振興協議会・道後館東京営業所
防長交通(株)東京営業所・中国醸造(株)東京支店

構成 宮島観光親善大使・広島観光親善大使・ミ岩国・くれまリンクイン他
構成員 計24名

表敬訪問 報道関係7社・観光庁・日本政府観光局・フランス政府観光局・
日本観光協会・議員会館ほか 計15社：団体

出版社 計14社

業者訪問 計20社

内容 宮島・広島・岩国・呉・廿日市の観光関連団体が観光宣伝隊を編成し、
首都圏において観光宣伝を展開して観光客誘致を行いました。

平成24年NHK大河ドラマ放映決定の「平清盛」や「宮島水族館」
のリニューアルオープン等を新しい情報としてマスコミ各社への表敬訪
問・旅行業者・出版社訪問、JR品川駅でPR活動、NHKでの研修会
を行いました。

(2) 天橋立ふゆ花火(日本三景観光宣伝・日本三景連絡協議会総会)

日時 平成22年10月23日(土)～25日(月)

構成 廿日市市副市長・観光親善大使・協会職員 計3名

内容 日本三景宮島と松島が会場内において観光PRを行いました。

(3) 第32回松島かき祭り(日本三景観光宣伝)

日時 平成23年2月5日(土)～6日(日)

構成 岩井常務理事・観光親善大使・協会職員 計3名

内容 日本三景宮島と天橋立が、松島かき祭りのステージにおいて観光P
Rを行いました。

(4) 平成22年度日本三景首都圏PR(日本三景観光宣伝)

日時 平成23年3月1日(火)～2日(水)

構成 廿日市市中道主任・観光親善大使・協会職員 計3名

内容 東京駅日本橋口そばの「TIC東京」にて、日本三景が揃って観光展
を行い、日本三景、それぞれの地域の観光振興を図りました。

3. 参加宣伝事業

広島・宮島・岩国地方観光連絡協議会観光宣伝隊への参加

実施日 平成22年 9月17日(金)～19日(日)

場 所 鹿児島市

構 成 観光親善大使・協会職員 他同協議会員

内 容 鹿児島市内の鹿児島県民交流センターを会場に鹿児島テレビが主催した鹿児島テレビの日に参加。会場では観光展ブースで宣伝活動(テレビ中継)の他マスコミ訪問を行いました。

広島県教育旅行誘致協議会宣伝隊への参加

実施日 平成22年 9月27日(月)～29日(水)

場 所 秋田県内

構 成 協会職員 他同協議会員

内 容 秋田県内の高等学校・旅行者を訪問し広島県への修学旅行の誘致活動を行いました。

4. インターネットによる情報発信

観光協会のホームページの運営費用は、バナ-広告の収入を充て日本語版・携帯電話版・英語版の管理運営を行っております。

日本語版 約316万PV、携帯電話版 約31万2千PV、英語版 約6万8千PVのアクセスを頂いております。

またバナ-広告は、27社から広告協賛を戴きました。

5. 平成23年度宮島イベント集製作事業

広告協賛を戴き、12万部を作成・配布いたしました。

1口 3万円 × 40口

6. 観光ポスタ-制作事業

廿日市市から受託していた「観光ポスタ-制作事業」が21年度から廃止されたため、当協会は「夏祭り」と「初詣」の2点について、広報告知手段の一つとして必要性があるので自主財源を充てて制作をしました。

「かき祭り」のポスターにつきましては、冬行催事費用で制作しました。

夏祭りポスタ- 1,000枚 初詣ポスタ- 1,200枚 (コンペ参加社: 10社)

7. 撮影・取材協力(映画・テレビ・新聞・出版社等)

別表のとおり、多くのメディアの取材・ロケに対応いたしました。

特に、テレビ取材が大変多く、地元のテレビ局をはじめ関東・関西のキ-局、また九州新幹線の開通もあり鹿児島からの取材もありました。海外では、フランス・韓国・タイからの取材対応を致しました。

国内の多くは旅番組の取材やロケであり、食・建築物番組もありました。

このように露出度の高い宮島が、全国的に注目され、お客様の誘致に大きな役割を果たしていると思われれます。

種 別	件数	内 容 ほか
テレビ取材・ロケ	53	NHK・民放全国放送・地方放送局及び海外放送局
ラジオ	8	NHK・RCC・TBS
FMはつかいち	21	宮島朗読散歩
新聞社	1	日本経済新聞
雑誌関係	20	るるぶ・まっぶる・旅の友・じゃらん・旅の手帖等
その他	1	ポスター
計	104	

8. 宮島観光大使の任命

宮島をこよなく愛し、宮島の情報発信に尽力いただける方に「宮島観光大使」の称号を与え、宮島の観光PRをお願いしています。

資格は、満18歳以上で、宮島の魅力を十分理解し、生涯宮島をこよなく愛し、宮島の発展にお力添えをいただける方です。理事会で推薦・承認いたします。

宮島観光大使名簿

敬称略：順不同

	氏 名		氏 名		
1	池本 よ志子	(株)ディアフォロソ社長	21	山内 静枝	宮島出身者(大阪)
2	福島 俊を	建築家	22	若狭 愛	歌手
3	野村 尊敬	チチャス(株)会長	23	藤原 隆雄	弥山倶楽部主宰
4	岸田 文雄	衆議院議員	24	上綱 克彦	歌手
5	永尾 鎮機	(株)テレストリビュート社長	25	原田 只文	廿日市商工会議所前副会頭
6	フंक・カロリン	広島大学准教授	26	平口 洋	前衆議院議員
7	澤村 藤十郎	歌舞伎役者	27	松本 大輔	衆議院議員
8	上田 宗岡	茶道家	28	辻村 寿三郎	人形師
9	岩田 令子	舞踊家	29	山下 三郎	前廿日市市長
10	岩田 英憲	パンフルート奏者	30	嵐 圭史	劇団前進座幹事長
11	荒尾 努	平家琵琶奏者	31	住本 雄司	郷土史研究家
12	梶本 晃司	文化研究家	32	岩藤 綾子	笑顔仕掛け人
13	福原 一聞	篠笛奏者	33	林 与志明	宮島検定満点獲得者
14	黄金井 脩	アジアンジプシー主宰	34	山崎 美和	弥山倶楽部
15	古谷 章子	広島通訳ガイド協会	35	田中 諭	(有)イベントテック社長
16	畝崎 雅子	広島通訳ガイド協会	36	有川 雄二郎	(株)SAP Co.社長
17	小泉 直子	広島通訳ガイド協会	37	旭爪姉妹	バイオリン・ピアノ演奏家
18	吉田 宏武	宮島出身者(大阪)	38	大野 友梨子	薩摩琵琶演奏家
19	八木 康子	神能協力者	39	秋山 伸隆	県立広島大学副学長
20	土田 貢司	NHKプロデューサー	40	見延 典子	作家

9. 会報 観光ミニ情報発行 5回発行

発行部数 800部を町内の新聞折込とメールで県内外の観光関連団体、旅行雑誌社、報道機関等に送付しました。

第314号 7/23 第315号 8/9 第316号 12/20
第317号 2/7 第318号 2/28

C 行催事事業

1. 平成22年度宮島納涼夏祭り

(1) 宮島管絃祭協賛 第26回ちようちん行列

日 時 平成22年 7月28日(水) 20:00~22:00

会 場 長浜神社~巖島神社

参加者 約300名 巖島神社参拝 約70名(降雨により参加者減)

協賛社 39口 780個(1口1万円 20個製作)

来島人員 6,934名

(2) 宮島管絃祭協賛 あなたも平安気分

日 時 平成22年 7月28日(水)

Aコース 17:40~19:00(JR船舶)

宮島棧橋~大鳥居沖合~火立岩付近~宮島棧橋

参加者 大人169名・小人4名・招待2名

参加費 大人2,000円・小人1,000円

ガイド: 県立広島大学 松井教授

Bコース 20:00~21:50(屋形船)

宮島棧橋~火立岩付近~長浜神社~大鳥居~宮島棧橋

参加者 大人49名・小人1名

参加費 大人2,500円・小人1,500円

両コースとも、管絃祭解説書、もみじまんじゅう・お茶付き

(3) 玉取祭に協力

日 時 平成22年 8月14日(土) 10:30~11:30

主 催 厳島神社 世話人会

会 場 厳島神社 御池

参加者 37名

副賞提供 28社

見物人 約3,500名

(4) 第38回宮島水中花火大会

日 時 平成22年 8月14日(土) 19:50~20:52

会 場 大鳥居から400m沖の海上台船

打上数量 5,328発(平成21年 5,333発)

協賛社 121社(平成21年 124社)

観覧船数 約500隻(平成21年 約520隻)

来島人員 53,124名(平成21年59,024名)

内 容 昨年と同様7景構成でMCと音楽により進行しました。全景に新作花火があり、花火の内容・質ともに良かったという意見を昨年に続いて多くいただきました。(カキ筏乗り上げ事故4件)

また昨年、進行の連絡ミスにより、花火終了のコメントを放送した後水中花火10発が開発するという事態が起きたことを踏まえ、実施本部に当会職員を配置し組織・連絡体制等の見直しを行い警察・海上保安部等との連絡を密にし各景ごとに安全確認を行いました。

2. 第27回宮島かき祭り

期 間 平成23年2月12日(土)・13日(日)

会 場 棧橋前特設会場

催事内容 かき供養法要・鏡開きと祝唄・かき料理(有料)・焼酎・コーラ等試飲

コ・ナ・生かき、殻付かきの直売と地方発送・海産物・農産物

ぜんざい・鮮魚販売・あま酒等の販売・サウクルマーケット・スタンプラリー

日本三景ブース・岩国市PRブース・知床PRブース

宮島太鼓と神楽団・歌謡隊等のアトラクション・水飴振る舞い

テント数 30張

来島人員 2日間 29,897名 (昨年2日間 35,331名)

内 容 宮島の海産物等の地場産業活性化及びオフシーズンの観光客誘致対策等を目的とする催事です。

今年は、前年のノロウイルスによる食中毒の発生を受け、体験コ・ナ - と浜焼きコ・ナ - を中止し、「かきのせいり蒸し」にメニューを変更し食中毒対策に努めました。

また事前に、かき料理出店団体に参加を義務づけ保健所に講師を依頼し「食品衛生講習会」を開催し、より一層の安心・安全なかき料理の提供を心掛けました。

尚、初日は暴風雪に見舞われたためりサイクルマーケットはやむを得ず中止としました。

3. 第15回 春を呼ぶ 宮島こども神楽祭り

日 時 平成23年 3月27日(日) 10:00 ~ 14:40

出演団体 県内5団体と鳥神太鼓こどもメンバー

後 援 広島県・広島県教育委員会・廿日市市・廿日市市教育委員会
(社)広島県重要文化財所有者等連絡協議会・(社)青少年育成広島県民会議・(般社)はつかいち観光協会・中国新聞社

助 成 金 ひろしまこども夢財団

協 賛 宮島口ライオンズクラブ・広島西南法人会ほか11社(昨年19社)

協 力 厳島神社・広島県神社庁・宮島町商工会青年部・宮島表参道商店街
宮島菓子組合・宮島歴史民俗資料館・宮島口・プウエ -

観 客 数 約 1,450名 (昨年 約 1,500名)

来 島 者 9,602名 (昨年 12,952名)

内 容 厳島神社が世界遺産に登録されたことを記念し、厳島神社の歴史的建造物の有意義な活用による情報発信と、中国地方に伝わる無形の文化財である「神楽」の伝承を目的に実施しました。

本年は東日本大震災発生で例年行っておりました鳴り物を伴う「お練り」は中止し、東日本大震災の復興支援のため千畳閣内に復興支援義援金箱を2ヶ所設置し皆様のご協力をお願いしました。

4. 諸行事

(1) 第26回宮島全国短歌大会

日 時 平成22年 4月 4日(日) 10:30 ~ 15:00

会 場 みやじま杜の宿

出 詠 料 2首まで 2,000円

参 加 者 170名(歌人 栗木京子氏の講演と表彰式)

応 募 数 941首 応募者数 473名

作品展示 入選作品31首を厳島神社西廻廊に4月4日~18日展示

募集期間 平成21年10月1日(木)~22年1月20日(水)

内 容 宮島には平家一門の哀歌や西行の連歌など数多くあり、この文化芸術を偲ぶと共に地方の文芸振興を目的とする文化的催事です。

(2) ぐるっと宮島再発見 (3回開催)

参加費 大人2,500円 小人1,500円 (御島廻り解説書付き)

第1回

日時 平成22年 6月13日(日) 10:00~12:35

参加者 大人40名・小人 0名・招待3名

第2回

日時 平成22年 9月26日(日) 10:00~12:35

参加者 大人40名・小人 0名

第3回

日時 平成22年11月14日(日) 10:00~12:45

参加者 大人37・小人 0名

(3) 宮島歴史探索散歩 厳島合戦史跡めぐり

第1回

日時 平成22年 7月 4日(日) 10:00~14:30

コース 宮島棧橋 ~ 船に乗船 ~ 地御前火立岩沖 ~ 包ヶ浦上陸 ~ 博打尾 ~ 谷ヶ原 ~ 神泉寺跡 ~ 塔之岡 (解散)

参加者 35名

参加費 3,000円 (戦国弁当・お茶・解説書付)

内容 毛利元就と陶晴賢が中国地方の覇権をかけて戦った日本三大奇襲戦の一つ厳島合戦の古跡を訪ねるイベントで、この度は、この度は、毛利軍が博打尾を超えて陶軍の本陣に迫った奇襲作戦を検証しました。

第2回

日時 平成22年10月 3日(日) 10:00~14:00

コース 宮島棧橋前 ~ 要害山 ~ 塔之岡 ~ 滝小路(上卿屋敷) ~ 多宝塔 ~ 大元公園、血仏 ~ 大元橋 (解散)

参加者 15名(定員40名)

参加費 2,500円 (戦国弁当・お茶・解説書付)

内容 毛利元就と陶晴賢が中国地方の覇権をかけて戦った日本三大奇襲戦の一つ厳島合戦の古跡を訪ねるイベントで、この度は毛利軍の奇襲に会い敗走する陶晴賢を検証しました。

(4) 社籠

日時 平成22年9月18日(土) 18:30~21:00

場所 厳島神社

参加者 約300名

出演団体 8団体

内容 氏子が中秋に厳島神社に集まり、神職らと共に月見を兼ね各々の持ち芸を披露して楽しみ親睦を図りました。

当協会は、平成9年に神社のご協力をいただきこれを復活しました。

(5) 第87回宮島写生大会 = 中国新聞社共催 =

日時 平成22年10月11日(日) 9:00~13:00

題材 宮島町内の史跡・名勝

出品数 131点 入選数 58点

作品展示 厳島神社廻廊（入賞者のみ）11月5日（金）～23日（火・祝）
 後援団体 10団体
 協力 厳島神社・安西事務機
 協賛 ぺんてる
 内容 絵画に関する文化芸術を子ども達と共に振興発展させる催事です。

(6) 宮島清盛まつり（参画イベント）

日時 平成23年3月21日（月・祭日）13:00～15:00
 主催 宮島清盛まつり実行委員会
 出演者 129名 ボランティアスタッフ 74名
 来島者 6,577名（昨年 18,238名）
 内容 平清盛公の遺徳を偲ぶと共に観光シ・ズンの幕開けを告げるイベントとして清盛公行列の再現を企画しました。
 今回の清盛公役には元広島東洋カープの衣笠祥雄氏をお迎えし、入道姿を再現いたしました。
 また、東日本大震災発生で例年行っておりました「広島よさこい連・宮島学園プラスバンド」は中止し、東日本大震災の復興支援のため復興支援義援金箱を設け皆様のご協力をお願いしました。

(7) 第11回みやじま雛めぐり（参画イベント）

日時 平成23年 3月25日（金）～4月3日（日）
 主催 みやじま雛めぐり実行委員会
 会場 メイン会場：宮島歴史民俗資料館・野坂家・吉田家・大聖院
 サブ会場 27カ所
 有料見学者 3,194名（昨年 4,050名）
 パスポ・ト 大人300円・高校生170円・中小生150円

5. 後援・協賛行事（38件）

金比羅歌舞伎お練り参加 4月 9日（金）
 HIROSHIMA YOGA PEACEの後援 4月24日（土）・25日（日）
 「鯉のぼり・世界のこどもの日 in みやじま」の後援 4月28日（水）～5月16日（日）
 名探偵コナン 広島・宮島ミステリアの協力 4月29日（祝）～10月31日（日）
 春季廿日市民市民ゴルフ大会の後援 4月29日（木）
 佐藤健作 in 宮島千畳閣の後援 5月29日（土）
 黄金井脩 コンサ・トの後援 9月19日（日）
 ウォンツメディカルウォ・キング大会の後援 5月30日（日）
 旅する權伝馬 ～参上!! 大崎衆!!～の後援 6月 6日（日）
 日本古武道 武徳会奉納演武大会への後援 6月 6日（日）
 はつかいち縦断みやじま国際パワ・トライアスロン大会2010協力 6月27日（日）
 黒澤明生誕百年祭 in 宮島の協力 7月1日（木）～7月20日（火）
 辻村寿三郎人形展の後援 9月4日（土）～26日（日）
 海に見える杜美術館 企画展の後援 9月5日（日）～11月28日（日）
 厳島神社奉納剣道大会の後援 9月11日（土）
 第59回宮島剣道大会の後援 9月12日（日）
 海に見える杜美術館 杜のフェスティバル2010の後援 9月18日（土）・19日（日）

黄金井脩 コンサ - トの後援	9月19日(日)
Between Scrap and Buildの後援	9月23日(木)～26日(日)
万作・狂言十八選 第十二回の後援と協力	9月24日(金)・25日(土)
アムルジーク 中秋奉納コンサートの後援	9月26日(日)
厳島観月能への後援と協力	10月 5日(火)
廿日市市・エン・サ=ミッシェル観光友好都市提携1周年記念イベント	10月16日(土)・17日(日)
広島ミュージックジャンボリー (HMJ) 2010 の後援	10月10日(日)
宮島ゴミゼロウォーク 2010 の後援	10月24日(日)
第55回厳島神社献菓祭の後援	10月26日(火)
韓国伝統文化演奏パレードの後援	11月 3日(水)
元ちとせ厳島神社奉納演奏会の後援	11月 6日(土)
第36回宮島特産品振興大会の後援	11月7日(日)～14日(日)
婚活 in 宮島の後援	11月 7日(日)
キャノンフォトクラブ中四国合同撮影会の後援	11月26日(金)～27日(日)
第21回日本古武道厳島神社演武大会の後援	11月28日(日)
第37回宮島クロスカントリ - 全国大会の後援	11月28日(日)
第5回宮島検定への後援・協力	12月 5日(日)
海の見える杜美術館 企画展の後援	12月5日(日)～3月6日(日)
宮島・海底クリーンアップ大作戦の後援	1月22日(土)・6月18日(土)
ちゅーピーひな祭りコンサートの後援	3月20日(日)
清盛神社祭への奉賛	3月20日(日)

D 受託事業

- (1) 宮島観光案内所管理業務
平成22年4月1日～平成23年3月31日
- (2) 宮島口観光案内所(レストハウス)施設管理業務
平成22年4月1日～平成23年3月31日
- (3) 御笠浜照明施設 開閉業務
平成22年4月1日～平成23年3月31日の間の土・日・祝日
社殿・五重塔へのライトアップの蓋の開閉
- (4) 宮島観光案内業者登録等の業務
登録ガイド試験実施・観光ガイド研修会の開催
- (5) 観光圏整備事業 古の音色 (下表の通り3回 土曜日に開催)
時 間 14時～15時
場 所 千畳閣

1)	11 / 6	篠笛	約80名	2)	11 / 13	薩摩琵琶	約100名
3)	11 / 20	平家琵琶	約150名				

E 収益事業

1. 喫茶《陵王》	営業品目	コ-ヒ-・ソフトクリーム・生ビール・氷等
2. 宮島観光案内所	商品販売	書籍・カメラ・香・菓子・漬物 缶ジュース・氷菓・紅葉饅頭他土産物等
	管理業務	コインロッカー・缶ジュース自動販売機等
3. 宮島口 レストハウス	商品販売	カメラ等
	管理業務	公衆電話・タバコ・缶ジュース自販機等

F FMラジオ ガイドシステム [器具貸出・器具管理]

廿日市市より器具の貸出、管理をし宮島町内に設置された観光ポイント18カ所にミニFM電波発信局が設置し宮島観光案内所で貸出すFM受信器で観光案内が聴けるシステムです。

一昨年度、設備の老朽化で利用者からの苦情が相次いだため、当協会で費用を負担し修理をしましたが、十分な電波状態が得られなかったため、また新たな技術が開発され利用されつつあるため、貸出業務を廃止する判断をしました。

貸出料	1台 1日	一般 300円	業者 200円(210円)
管理器具	日本語受信ラジオ	300台	
	英語受信ラジオ	100台	
平成22年度	一般貸出	2台	
	業者貸出	0台	
	計	2台	